

輸送原価計算システム

システムの目的・メリット

①原価表の作成

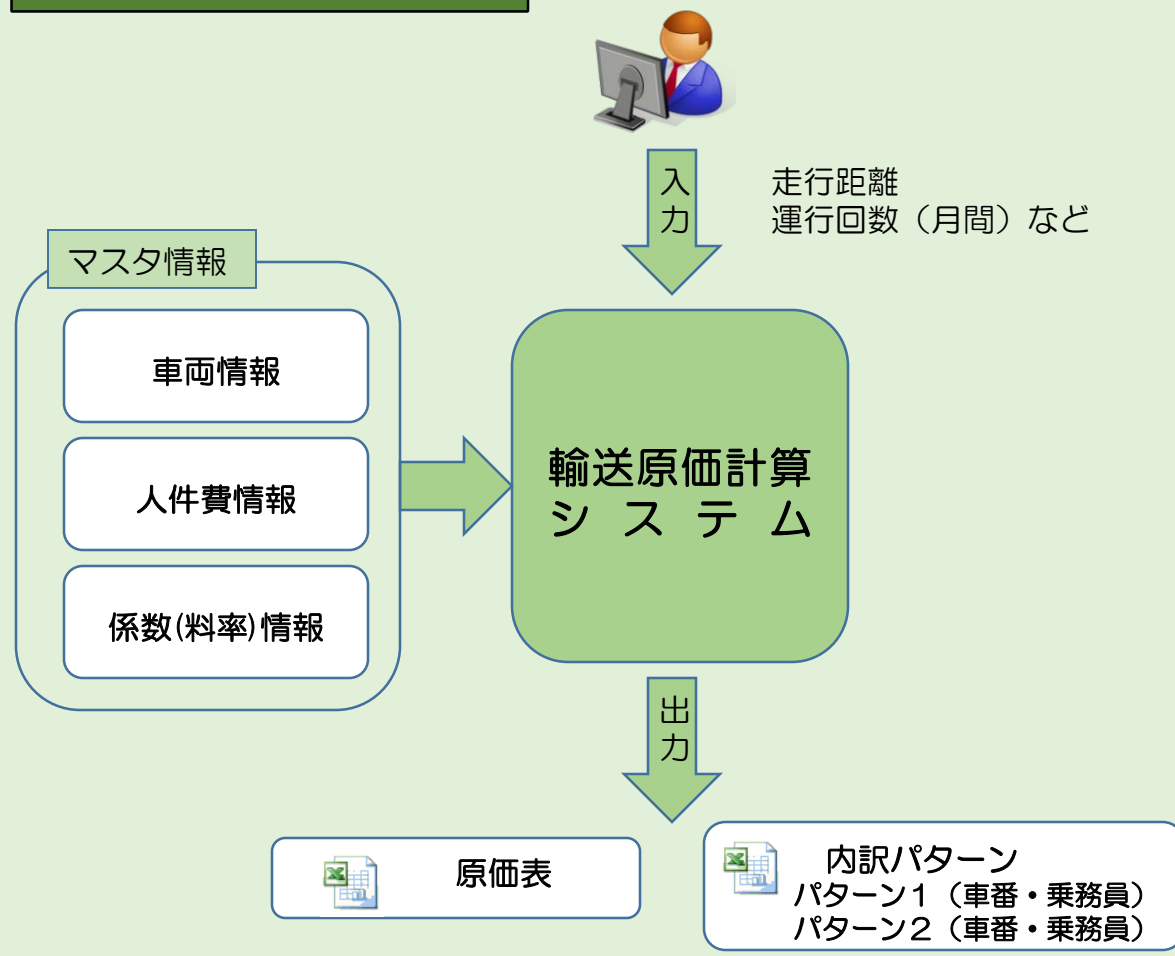
- ・荷主からの見積依頼に対し短時間で回答でき、また1つの見積案件に異なる車番・乗務員を選択(パターン)して最適な原価計算が可能となる。
- ・作成した原価表はデータベースに保存され、次の見積案件作成時に以前のデータを呼び出し、簡単に原価表作成が可能となる。

②現行輸送の再評価判定

- ・現行の輸送を以前の原価情報より、直近の原価情報で再度原価計算を実施し、見積時の運賃が妥当であるかの再評価ができ、荷主への交渉材料になる。

(原価計算の精度を高め、見積都度の手入力作業を極力なくし、データ入力の省力化・正確性アップを目指す。)

①原価表の作成



②現行輸送の再評価判定

